



みつくura



《 北米産大豆 》

15/16年 世界及び米国大豆生産予測・需給予測

米国農務省が3月10日発表した、15/16年度の世界大豆生産・需給予測によれば、米国の減産などを反映し、生産量は前回比0.1%減の3億2,021万トンとなりました。

搾油需要が前回から増加したことにより、期末在庫は前回比1.9%減の7,887万トンと下方修正となっています。

また、同日発表された米国大豆生産・需給予測によると、供給量は生産高が前回からわずかに減少したものの、大きな変動はありませんでした。

需要量は、国内の搾油需要が前回に続き減少したことなどにより、下方修正されました。それにより在庫率が前回比0.3%増の12.5%に上昇しています。

15/16年産 世界大豆生産・需給予測

生産量	3億2,021万t	(対前年比	0.5%増)
消費量	3億1,575万t	(対前年比	5.5%増)
期末在庫量	7,887万t	(対前年比	2.2%増)
期末在庫率	25.0%	(対前年度差	0.8ポイント減)

15/16年産 米国大豆生産・需給予測

生産量	1億0,693万t	(対前年比	0.0%増)
消費量	5,443万t	(対前年比	0.9%減)
輸出货量	4,599万t	(対前年比	8.3%減)
期末在庫量	1,251万t	(対前年比	141.0%増)
期末在庫率	12.5%	(対前年度差	7.5ポイント増)



2016年カナダ大豆作付面積は4%増の予想

カナダ農務・農産食品省がまとめたレポートによれば、2016年産の大豆作付面積はトウモロコシと比較した場合、収益性が高いとみられていることから、4%増の228万haを見込んでいますが、平均単収をあてはめた場合の生産高は8%減の575万トンと予測しています。

エルニーニョ現象は最盛期を過ぎ、夏には平常に戻る可能性が高い

気象庁が発表したエルニーニョ監視速報によれば、現在発生中のエルニーニョは最盛期を過ぎて若干弱まっており、夏には平常に戻る可能性が高いとしています。

(注) エルニーニョが発生した場合、過少の降雨に対処する必要があり、農産物市場に影響が及ぶ可能性が大きくなります。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



みつくुरら

《 国産大豆 》

○平成27年産国産大豆入札情報

平成27年産国産大豆の2月の入札結果が、日本特産農産物協会から発表されました。それによると、上場数量8,872トンで、落札数量が6,916トン、落札率が78%という結果となりました。1月と比較すると、平均落札価格は、60kg/144円の値上がりとなりました。

普通大豆の銘柄別では、前回に引き続き九州産フクユタカが1万5,000円前後と高値をつけました。岐阜、愛知産フクユタカも1万2,000円台となりました。

全体的には概ね落札価格、落札数量ともに前回並みの静かな入札結果となりました。

入札月	上場数量	落札数量	落札率
15年11月	1,503 t	1,503 t	100%
12月	3,511 t	3,095 t	88%
16年 1月	8,865 t	7,119 t	80%
2月	8,872 t	6,916 t	78%
合計	22,751 t	18,633 t	81.8%

《 トピックス 》

宮城県気仙沼市で全国納豆鑑評会を開催、194点が出品

全国納豆協同組合連合会は2月19日、宮城県気仙沼市で第21回全国納豆鑑評会を開催しました。出品数は194点、最優秀賞の農林水産大臣賞は、愛知県の山下食品の「心和（こころなごみ）」が受賞しました。

主催県からは、大永商店の「伊達藩永太郎納豆」が特別賞・東北農政局長賞（小粒・極小粒部門）を、わたり納豆の「国産大豆100%納豆」が気仙沼大会特別賞・宮城県知事賞を受賞しました。



三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>